

大阪での食品展示商談会に西条市ブースを出展

アグリフードEXPO大阪2016

サイクスは、2月18日・19日の2日間、大阪で開催された食品展示商談会「第9回アグリフードEXPO大阪2016」に、市内企業および農業者グループの計7社と共に西条市ブースとして出展しました。

当展示商談会への出展は、西条市が取り組む「関西圏市場開拓推進事業」として実施するもので、今回で3度目の出展です。昨年に引き続き西条市から当事業の運営を受託したサイクスは、これまで西条市と共に培ってきた関西圏での人的ネットワーク

ークや企業マッチングなどのノウハウを生かし、地場産品の販路開拓とブランド力向上を図るため、当展示商談会へ出展しました。

アグリフードEXPO

アグリフードEXPOは、日本政策金融公庫の主催で年2回、東京と大阪で開催されており、2日間で約1万5千人もの来場者が訪れる国内最大級の食品展示商談会です。国内に限らず、日本貿易振興機構（JETRO）から招待された日本食材に



▲「第9回アグリフードEXPO大阪2016」で使用したフライヤー

関心を持つ海外バイヤーとも商談ができるなど、国外への販路開拓も可能な展示商談会となっています。9回目となる今回は、過去最多の来場者数となり、日本全国から出展した429社が、会場を訪れる食品バイヤーなどと多くの商談を行いました。

サイクスでは、今回の出展にあたり、多くの出展者の中でも来場者の目を引くためにはインパクトが必要と考え、西条市のブランド力やメッセージ性を強く感じさせるブースデザインとなるよう工夫しました。

緑と青を基調とし、「西条の地が育む最上の食」というキャッチフレーズのもと「石鎚山」と「うちぬき」を前面に打ち出した西条市ブースは、遠くからでも水の都の爽やかさや豊かな自然を感じることができるといった。

出展を終えて

展示商談会が開催された2日間、西条市ブースには高級スーパーやホテル業界、外食産業、商社、食品メーカーなどから多数の有力バイヤーたちが訪れ、出展企業各社による熱心なPRや商談が行われました。今後の取引が期待される商談は、出展企業7社で約100件あり、昨年に続き大きな成果が期待されます。また、来場者の多くの方が、引き続き

出展している西条市のことを認識していたことから、事業継続によるブランド力の向上を感じることができ、地域一丸となった販路開拓の重要性をあらためて実感した展示商談会となりました。



▲バイヤーと商談する出展企業

サイクスでは、今後も地域企業の皆さんの販路開拓支援に積極的に取り組む、地域のさらなる発展に寄与できるよう、多方面からのサポートに努めていきます。ぜひご利用ください。

○出展企業紹介

西条名水ブランド生産組合／ピーコックフーズ(株)／(株)志賀商店／三星食品工業(株)／(株)名水アイス／マルノ一物産(株)／土と暮らす